



2021年11月4日  
東日本旅客鉄道株式会社

## コロナの影響による駅利用の変化をSuicaのデータで分析・調査 ～ 通勤時における山手線駅の利用状況の変化を調査 ～

- 東日本旅客鉄道株式会社(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：深澤 祐二、以下：JR 東日本)は、コロナ禍が朝の通勤時(今回の調査では7時～10時と設定)の山手線駅の利用にどのような影響を与えたか、お客さまが改札を通過した時に記録されるSuicaのデータを統計処理・分析することで調査しました。
- 調査では、Suicaのデータをお客さま個人が識別されないよう統計処理し、プライバシーの保護に十分留意しました。
- 今後も個人情報やプライバシーの保護に十分留意した上で、地域の皆さまやお客さまの心豊かな生活を実現することを目的にSuicaなどのデータの活用を積極的に進めていきます。

調査結果概要 ※調査期間：2020年1月～2021年9月

- ・東京中心部に通勤するお客さまはコロナ前の50～70%で推移
- ・年代別では、30代・40代が通勤を最も控えている一方、シニア層の回復傾向が顕著
- ・主要駅別では「オフィス駅」の減少率が高く、「商業駅」で低い傾向。品川駅は5割強の減
- ・朝のピーク時間帯は、オフピーク時間帯に比べて減少率が高い

詳しくは、別紙「調査結果」を参照してください。

JR東日本は、Suicaのデータを統計処理したデータを活用し、お客さまが安全・安心に列車をご利用いただけるような取組みや、駅の変化を捉えたまちづくりなど、地域の皆さまやお客さまの心豊かな生活を実現するようなサービス提供を推進していきます。

# 1 : 通勤利用者数と新型コロナウイルス感染者数の推移（山手線全駅）

- 東京中心部に通勤するお客さまは大幅な減少傾向が継続
- 感染状況により波はあるもののコロナ前の50~70%程度で推移

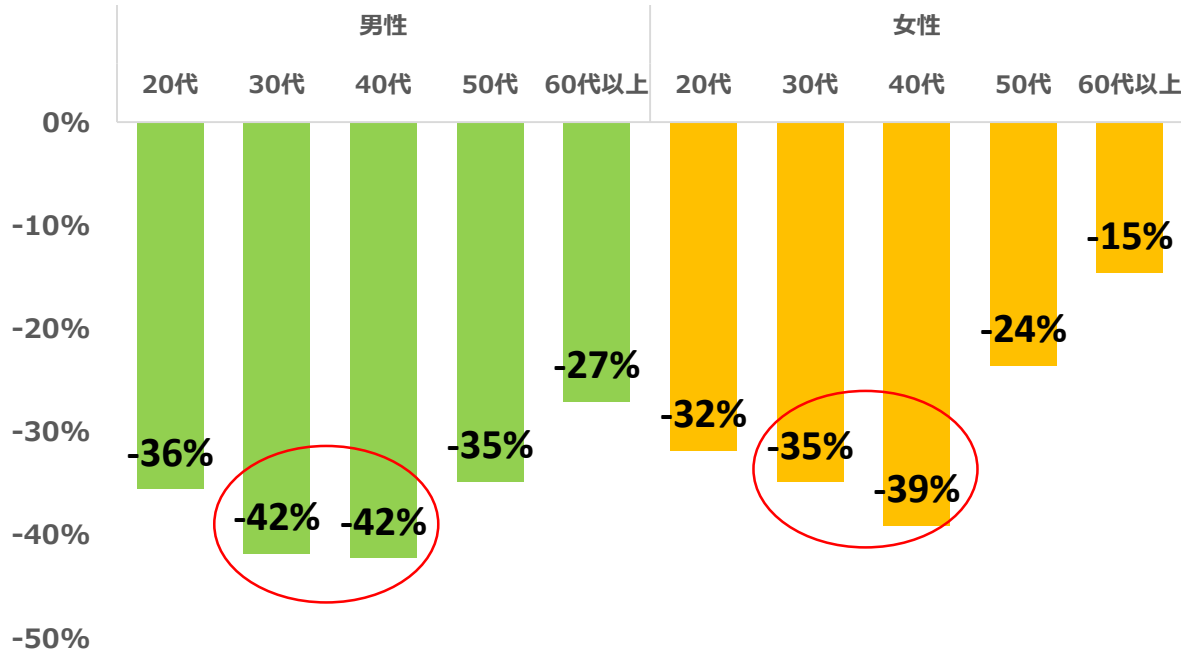


山手線全駅の平日朝7時～10時のSuica（定期券、チャージ利用）改札出場数合計（2020年1月20日から2021年9月30日まで、土日祝、お盆、GW、年末年始除く）コロナ前の2020年1月20日を100%として指数化

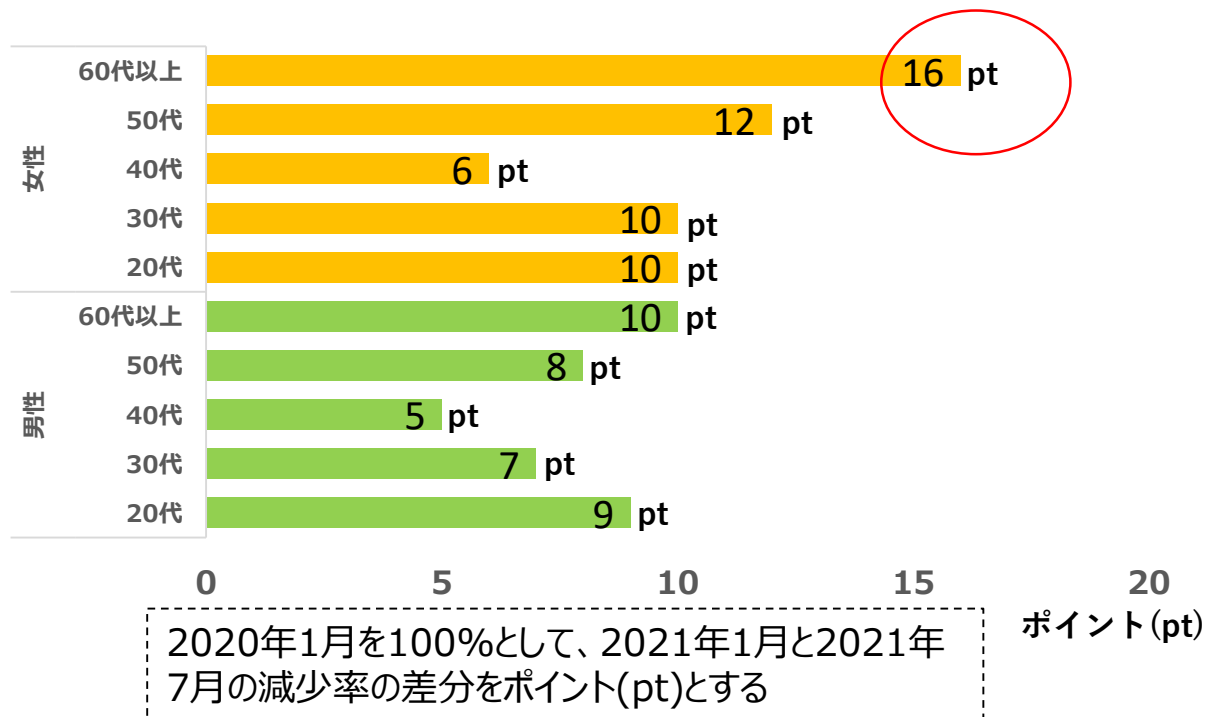
## 2：性年代別の状況（山手線全駅）

- 男女とも30代・40代が通勤を最も控えている傾向
- 若年層よりシニア層の減少率は比較的少ない。また1月以降の回復傾向も顕著

2021年7月の利用数  
(コロナ前の2020年1月からの減少率)



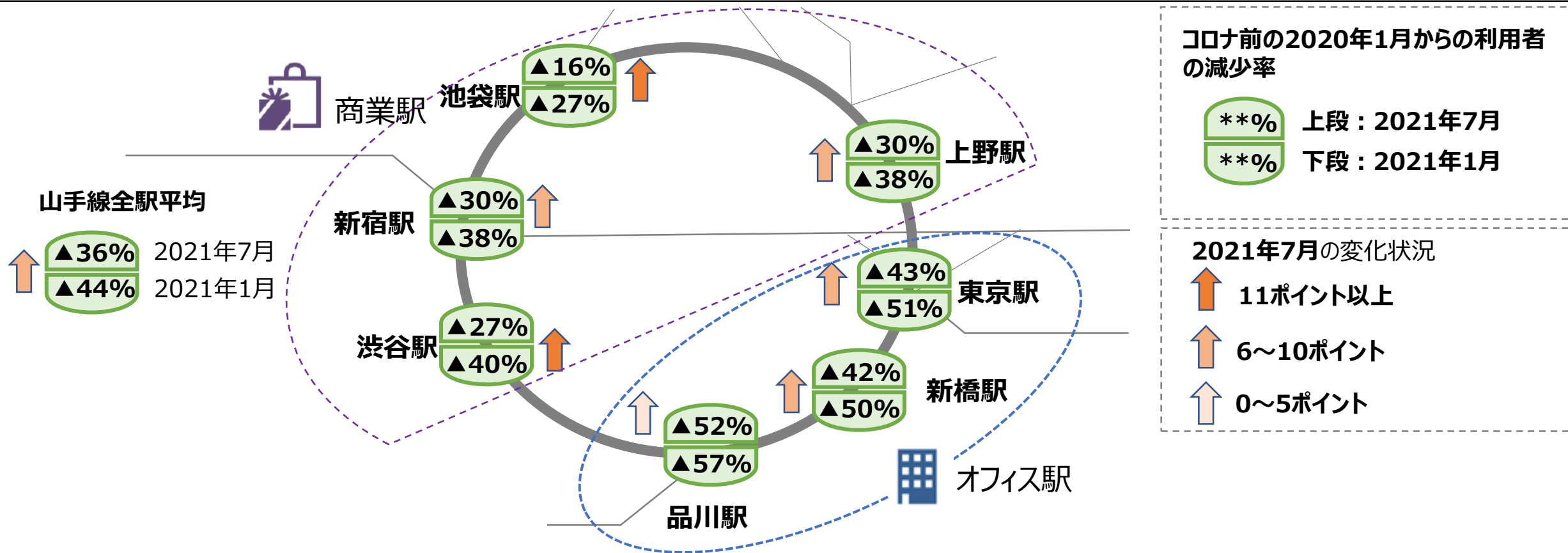
2021年7月の回復状況  
(コロナ1年経過後の2021年1月からの増加分)



山手線全駅に通勤するお客さまについて、性別・年代別で集計し、**2021年7月と、2020年1月および2021年1月**の駅利用状況をそれぞれ比較（朝7時～10時まで改札出場）

### 3-1：朝通勤時間帯(7時~10時)の利用者数(山手線主要駅)

- 減少率は駅ごとにばらつきあり。**品川駅**の減少率が最大(5割強)
- 「**オフィス駅**」※では**減少率が高く**、小売・飲食などの店舗従業員の割合が多い「**商業駅**」※では**減少率が低い**。 ※4頁参照
- 2021年7月はやや回復傾向



山手線の主要駅に通勤するお客さまの数について、**2020年1月**と、**2021年1月**と**2021年7月**における朝通勤時間帯の利用状況をそれぞれ比較(朝7時~10時の間に改札出場)

## 3-2 : 山手線主要駅の分析

- 山手線東側の東京駅、新橋駅、品川駅は**オフィス駅**、渋谷駅、新宿駅、池袋駅、上野駅は**商業駅**の特徴が強い。

### ●タイプ適合度 新宿駅

駅の特徴を示す5個の指標の点数から当駅のタイプが分かります。



### ●タイプ適合度 池袋駅

駅の特徴を示す5個の指標の点数から当駅のタイプが分かります。



### ●タイプ適合度 上野駅

駅の特徴を示す5個の指標の点数から当駅のタイプが分かります。



### ●タイプ適合度 東京駅

駅の特徴を示す5個の指標の点数から当駅のタイプが分かります。



### ●タイプ適合度 渋谷駅

駅の特徴を示す5個の指標の点数から当駅のタイプが分かります。



### ●タイプ適合度 品川駅

駅の特徴を示す5個の指標の点数から当駅のタイプが分かります。



### ●タイプ適合度 新橋駅

駅の特徴を示す5個の指標の点数から当駅のタイプが分かります。

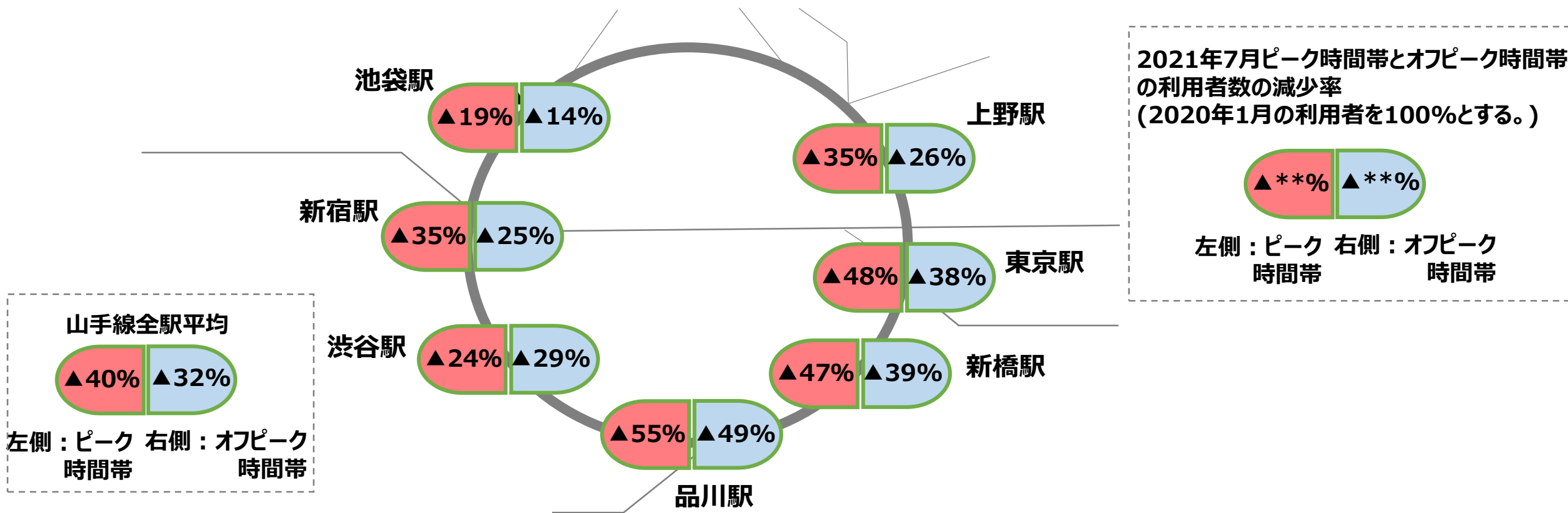


コロナ前の2020年1月のSuicaデータを分析し、主要駅のタイプを判定

※Suicaデータ（定期券や都度利用）により、駅を5種類の指標（住宅、オフィス・工場、商業、観光、学園）で特徴付け

#### 4 : ピーク時間帯とオフピーク時間帯の利用者数(山手線主要駅)

- 朝の**ピーク時間帯**は**オフピーク時間帯**より各駅とも**減少率が大きく**（渋谷駅を除く）、ピーク時間帯からのシフト傾向がみられる。

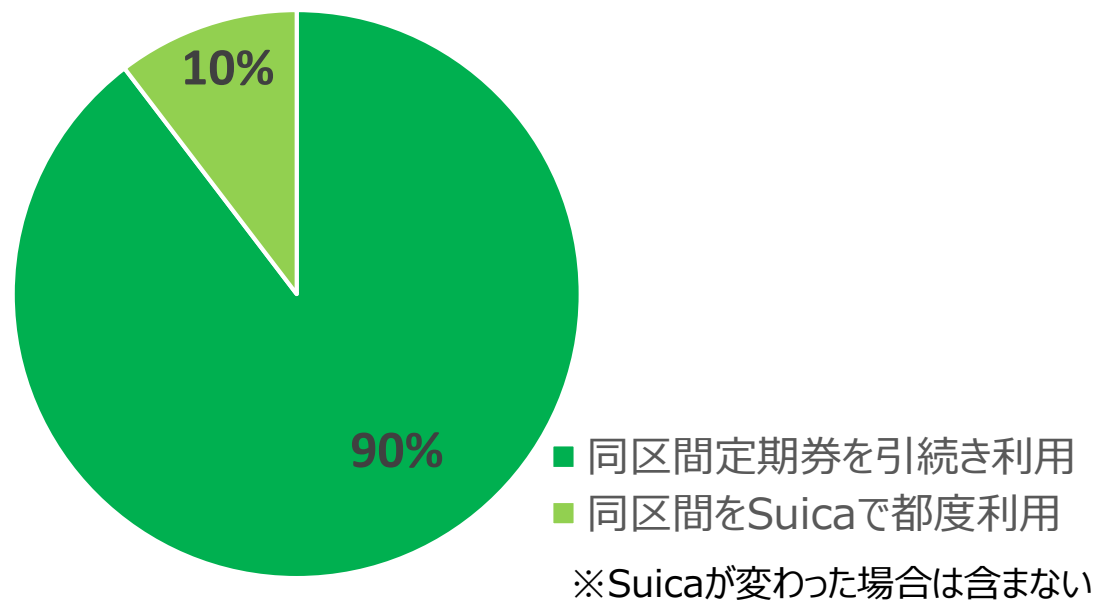


山手線の主要駅に通勤するお客さまの数について、**2020年1月**と**2021年7月**における駅のピーク時間帯とオフピーク時間帯の利用状況を比較（朝通勤時間帯7時～10時のうちピーク時間帯：8時～9時、オフピーク時間帯：7時～8時 9時～10時とする）

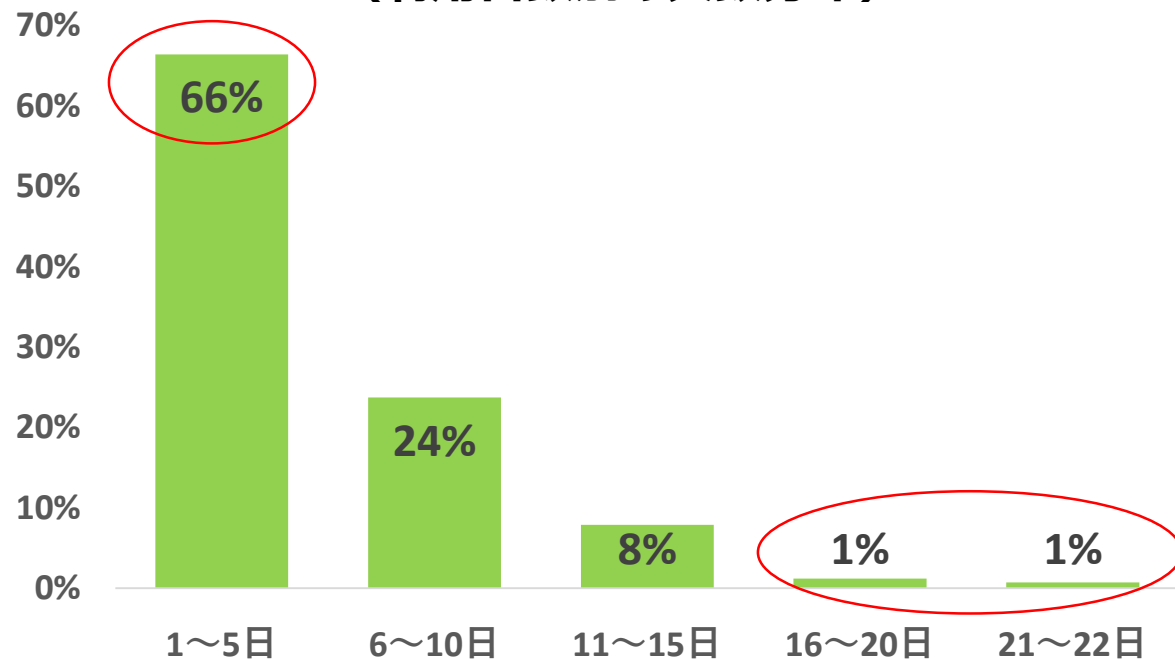
## 5 : 通勤回数の変化（東京駅利用者）

- 2020年1月に東京駅着の定期券を利用していたお客さまのうち、2020年10月も同区間を朝通勤時間帯に利用しているお客さまを対象に分析した。①定期券を購入せず同区間を都度利用しているお客さまのご利用は、月1～5日（平均すると週1日以下）が最も多い。②定期券購入が割安になる16日以上同区間都度利用者数はほとんどみられない。

### 2020年1月/10月 同区間通勤者の利用手段



### 東京駅 Suicaで同区間都度利用の回数 2020年10月 (利用日数別の人数分布)



2020年1月に東京駅と主要駅との間の定期券を保有していたお客さまについて、2020年10月におけるSuicaで同区間都度利用に移行したお客さまの利用回数の調査（朝7時～10時まで改札出場）